

花崗岩山地の風化と地形・地質

はじめに

地学研究室では、花崗岩山地の地質学的特徴と地形との関係性を検討する共同研究を2019年3月より開始した。現在、比叡-大文字山系に分布する比叡花崗岩などを対象に検討を進めている。今回は、白川上流部の山中町付近で実施した野外調査について紹介する。

図1. 比叡-大文字山系および周辺地域の地形図

図中の赤枠は図2の範囲を、青枠は図3の範囲を示す。地図は国土地理院5万分の1地形図「京都北部」を使用。

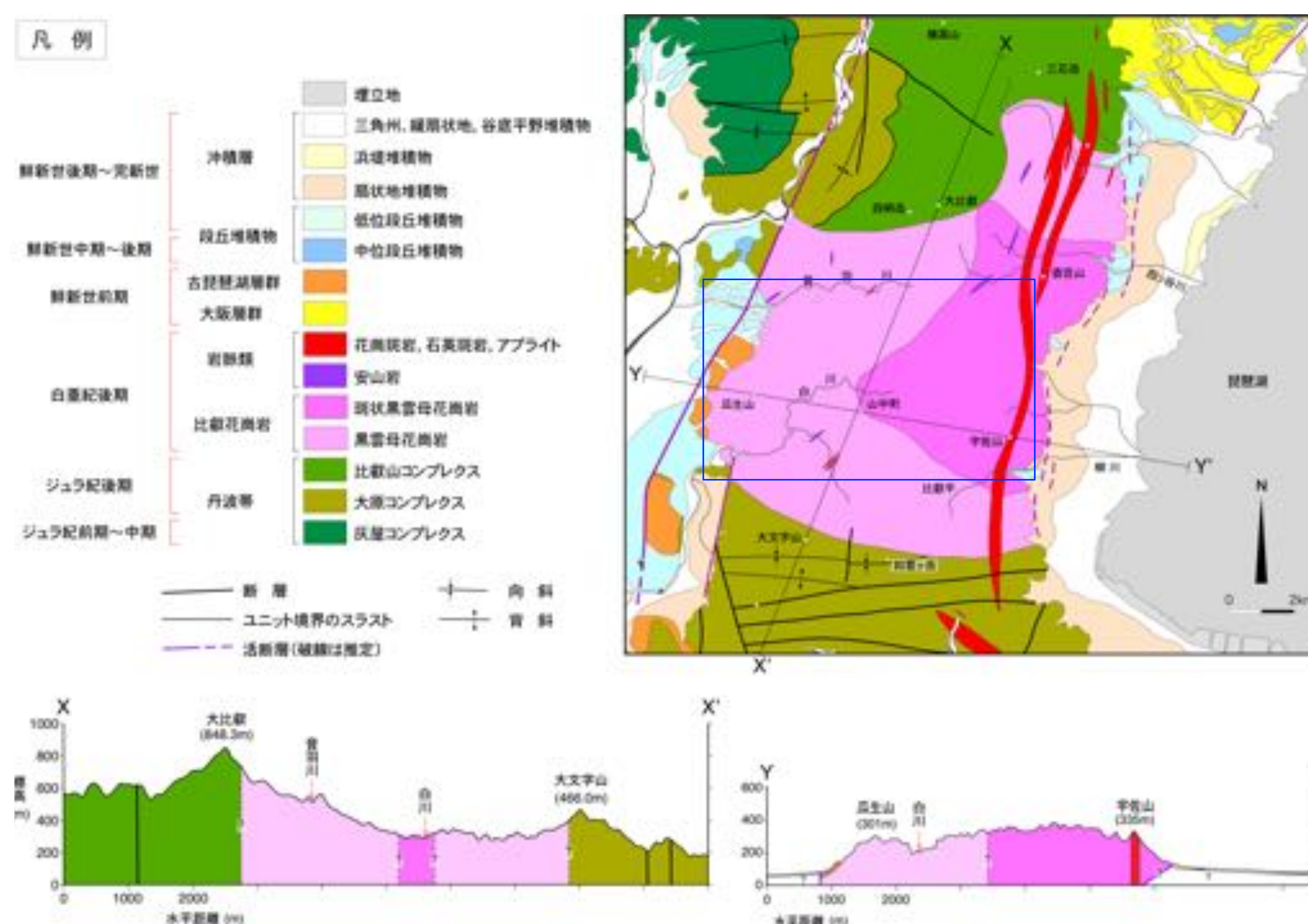


図2. 野外調査における主な観察地点。

図中の赤丸は主な観察地点（地点A～D）を示す。地形図は国土地理院発行2万5000分の1地形図「京都北部」を使用。

図3. 比叡-大文字山系の地質図。

図中の青枠は図2の範囲を示す。平面図は木村ほか（1998）を基に作成した。また、断面図は木村ほか（1998）の平面図に断面線を設定して作成した。



図4. 2019年3月30日に実施した野外検討会の主な地点A～地点Dの状況。

写真①：地点Aの砂防堰堤背後の状況、写真②：写真①の砂防堰堤背後に堆積する砂、写真③：地点Bに露出する花崗岩とそれを覆う堆積物、写真④：地点B付近の全体的な状況、写真⑤：地点Cの全体的な状況、写真⑥：地点Cの砂防堰堤背後の状況、写真⑦：地点C付近に露出する花崗岩の状況、写真⑧：地点Dに露出する花崗岩の状況。

今後の展開

比叡-大文字山系においては、花崗岩類の岩相や節理系と風化・地形との関連性に関する検討などを進めていく予定である。さらに、他地域に分布する花崗岩類との比較も行いたい。

【文 献】 木村克己ほか、1998、京都東北部地域の地質、地域地質研究報告（5万分の1地質図幅）、地質調査所、89p.